

藤沢市教育委員会定例会（7月）会議録

日 時 2006年7月14日（金）午後2時

場 所 東館2階教育委員会会議室

1 開 会

2 会議録署名委員の決定

3 前回会議録の確認

4 教育長報告

- (1) 平成18年6月藤沢市議会定例会の開催結果について

5 議 事

- (1) 議案第14号 平成19年度使用藤沢市立小学校及び中学校用教科用図書の採択について
- (2) 議案第15号 平成19年度使用藤沢市立養護学校及び小学校若しくは中学校の特別指導学級用教科用図書の採択について

6 その他

- (1) 第56回藤沢市展開催結果について
- (2) 第20回ビーチバレージャパンについて
- (3) 湘南オープンウォータースイミング2006について

7 閉 会

出席委員

1 番 小 野 晴 弘
2 番 數 野 隆 人
3 番 開 沼 佳 子
4 番 平 岡 法 子
5 番 川 島 一 明

出席事務局職員

教育総務部長	落 合 英 雄	生涯学習部長	高 木 三 広
教育総務部参事	小 島 隆	生涯学習部担当部長	浅 木 良 一
教育総務部参事	城 田 修 治	生涯学習部参事	渡 邊 忠 雄
教育総務部参事	飯 島 広 美	生涯学習部参事	植 木 正 敏
生涯学習部参事	武 清	生涯学習部参事	熊 谷 正 明
学務課長	田 中 一 次	保健給食課長	廣 野 賢 二
文化推進課主幹	渡 辺 剛 男	学校教育課主幹	桑 山 光 生
学校教育課指導主事	三 森 孝 久	学校教育課指導主事	高 橋 眞 理 子
書 記	上 野 進	書 記	松 森 裕 二

午後2時00分 開会

川島委員長

ただいまから藤沢市教育委員会7月定例会を開会いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島委員長

はじめに、会議録署名委員の決定であります。本日の会議録署名委員は、1番・小野委員、4番・平岡委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

川島委員長

それでは本日の会議録署名委員は、1番・小野委員、4番・平岡委員にお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島委員長

次に前回会議録の確認ですが、何かありますか。

特にないようですので、このとおり了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島委員長

次に、教育長報告に移ります。

小野委員

それでは、平成18年6月藤沢市議会定例会の開催結果についてご報告申し上げます。6月定例会の会期は6月6日から22日までの17日間で開催されました。

まず教育委員会に関連する議案でございますが、六会中学校大規模改修工事の工事請負契約の締結につきましては、本会議におきまして可決されました。また5月の教育委員会定例会でご審議をいただきました財団法人芸術文化振興財団、財団法人藤沢市青少年協会、財団法人藤沢市スポーツ振興財団の経営状況につきましては、平成18年度の事業計画をご報告いたしました。

次に、文教常任委員会につきましてご報告いたします。

はじめに文教常任委員会の委員長及び副委員長でございますが、委員長には立志の会の河野顕子議員が、副委員長には藤沢新政会の熊倉旨宏議員が5月22日に選任されましたことをご報告させていただきます。

それでは、6月13日に開催されました文教常任委員会につきましてご報告いたします。今回は報告案件のみとなりますが、教育委員会4月定例会でご報告いたしました第9回「学習意識調査」報告書につきまして報告させていただきます。原議員や古橋議員から、意識調査の結果を学校現場にどう浸透させ生かしていくのかといったご質問がございまして、概要版をつくり全教員に配布したことや各学校の校内研究会で取り上げていること、また実際に校内研究会に教育文化センターの職員が出向き、説明したところもあることなどを紹介し、今後、各学校の実態を踏まえて教育目標や教育計画、さらに具体的な教育活動にこの調査結果を生かしてまいりますと答弁いたしました。

また植木議員、古橋議員、大塚議員等からは、学習塾が多くの中学生の生活にさまざまな影響を及ぼしていることから、その功罪についてご質問やご意見をいただきました。学習塾につきましては、一括りで論ずることはできませんが、学校と切り離せない存在であることから今後も注視してまいりたい旨答弁いたしました。総じて9回、40年にわたる努力に対する労いとさまざまな角度から最大限の活用をしていただきたいというご要望をいただき、報告を終わりました。

続きまして、一般質問につきましてご報告いたします。立志の会の三野由美子議員より「生涯学習事業について」という件名で、1項目の要旨「公民館等における事業をはじめとする生涯学習事業の充実について」のご質問がございました。「過去に社会教育主事は多いときで何人ぐらいいて、どのような方針で配属され、どのような役割を担っていたのか」とのご質問には、昭和56年当時13名が社会教育主事として発令されており、配属の方針につきましては、公民館事業等社会教育事業を実施するには社会教育の専門的な知識、技術を持った有資格者であることが望ましいという考え方から、一般職を配属しながら積極的に主事講習を受講させてきたという経過があり、また主事としての役割につきましては、市民の学習ニーズや学習意欲、地域の中にある教育資源や教育力等を把握し、その上で社会教育計画を立て、事業を円滑に実施するとともに、さまざまな事業に対して指導、助言などが主な役割と考えておりますことを答弁いたしました。

「現在では社会教育主事は何人ぐらい、どのような方針で配属され、どのような役割を担っているのか」とのご質問には社会教育主事としては1名を発令しており、配属の方針としましては本人の意向を尊重しながら業務に対しての適性や経験年数等を考慮しておりますが、今後さまざまな課題に対応するには高度かつ豊富な専門的知識が求められることから、専門職としての位置づけも必要とされていますことなどを答弁いたしました。

次に、「公民館主事とはどのような役割で本市では配属されているのか」とのご質問には、公民館主事は通常、公民館職員として社会教育法第27条に規定されている「主事」に該当し、職務としては公民館長の命を受け、公民館事業の実施に当たるとされており、その任用資格は社会教育主事の資格を持っていることが望ましいとされており、本市では公民館主事という名称で職員を任命することはしておりません。公民館業務を主とする職員を各公民館に配属し、業務に当たっておりますことなどを答弁いたしました。

次に、「学芸員は何人、どのような分野でどのような仕事をしているのか」とのご質問には、学芸員の人数は12名で生涯学習の分野で7名が所属し、そのうち2名が埋蔵文化財の保護等を行う文化財担当として、また5名が

藤沢の歴史並びに博物館資料に係る資料収集や整理・保管等博物館準備担当の職に就いており、生涯学習部以外の一般職の5名は福祉、年金等多様な職場に勤務しておりますことなどを答弁いたしました。

次に、「これらの専門職は公民館事業や生涯学習事業にどのように係っているのか」とのご質問には、社会教育主事有資格者は専門的、技術的な知識を生かしながら、広い視野を持って公民館事業をはじめとする生涯学習事業の企画・運営や職員の研修支援などを中心となって行っており、学芸員についても公民館や生涯学習大学において歴史、考古、美術などの分野の事業の中でその専門知識を生かし、講師やさまざまなアドバイスを行っておりますことなどを答弁いたしました。

最後に「教育文化センターにも多くの知識や情報が集約されているが、公民館事業やその他の生涯学習事業等とはどのように連携しているのか」とのご質問には、教育文化センターは本市の教育及びそれに係る文化の振興に関する専門的、技術的事項の調査研究などを行う中心的な機関として位置づけられており、地域の学習資源として公民館や生涯学習大学の諸事業の実施においても連携をとっており、具体的に申し上げますと、生涯学習大学「かがやき学部」の中で、藤沢の自然、地層についての学習、また公民館では子どもたちを対象に地球環境と微生物、理科の生態の研究、砂を使った実験教室、稲作づくりなどについて講師の派遣や資料の提供を受けております。今後におきましても、このように教育文化センターと連携を図りながら、さまざまな事業展開を図ってまいりたいと考えておりますことなどを答弁いたしました。以上で、平成18年6月藤沢市議会定例会の開催結果についてのご報告を終わりとさせていただきます。

川島委員長 　　ただいまの教育長報告につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

教育委員会とは直接関係ないと思いますが、現在「食育」が大事ということで食育基本法、食育推進基本計画ができていますが、藤沢市の給食と食育推進運動と保健所との絡みはどうなっているか、教えていただけますか。

廣野保健給食課長 　　一般質問での食育については、学校での食育ではなかったのが助役が答弁しました。学校での食育については、今までも食の教育ということで行っておりますが、食育基本法が昨年成立し、また今年3月には食育推進基本計画ができて、学校の役割分担等が今後重要になるということが決められております。例えば毎年6月は食育月間であり、毎月19日は食育の日と決められており、藤沢市としても保健所、福祉が中心になり食育推進基本計画を今後検討し、策定することになっております。その中で給食の6年間がいかに役割を担うかも今後検討されると思っております。

川島委員長

ほかにありませんか。

ないようですので、報告どおり了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島委員長

次に、議事に移ります。

議案第14号平成19年度使用藤沢市立小学校及び中学校用教科用図書の採択についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

飯島教育総務部参事

議案第14号平成19年度使用藤沢市立小学校及び中学校用教科用図書の採択について、ご説明いたします。提案理由といたしましては、地方教育行政法第23条、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条、同施行令14条の規定により、小学校及び中学校用教科用図書については、平成17年度採択と同一のものを採択する必要によります。よろしくお願いたします。

川島委員長

事務局の説明が終わりました。平成19年度使用藤沢市立小学校及び中学校用教科用図書の採択につきましては、法令によって義務教育の教科用図書は基本的に採択替えから4年間は同じ発行のところのものを採択することとなっております。従いまして小学校につきましては平成16年度、中学校につきましては平成17年度に採択替えしておりますので、平成19年度に使用いたします小学校及び中学校用教科用図書につきましては、平成17年度採択のものと同一のものを採択することとなります。

それでは、議案第14号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いたします。

特にありませんので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

川島委員長

それでは、議案第14号は原案のとおり決定することといたします。

××××××××××××××××××××××××××××××××××××

川島委員長

次に、議案第15号平成19年度使用藤沢市立養護学校及び小学校若しくは中学校の特別指導学級用教科用図書の採択についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

飯島教育総務部参事

それでは、議案第15号平成19年度使用藤沢市立養護学校及び小学校若しくは中学校の特別指導学級用教科用図書の採択について、ご説明申し上げます。養護学校におきましては、無償措置の対象となる小・中学部においては、小中学校用教科用図書、盲学校、聾学校、養護学校用教科書目録に記載されている教科書、そして今回審議委員会にかけられています学校教育法第107条の規定による一般図書が給付の対象となっております。また、無償措置の対象外の高等部においても、先ほど述べましたものを教科書として使用することとなっております。また、これについては特別指導学級用

の教科用図書についても同様でございます。107 条図書につきましては、文部科学省教科書課長通知を参考にして、児童生徒の障害の種類、程度、能力、特性に最もふさわしい内容であることや、系統的に編集されていること、使用上適切な体裁であること、高額すぎない価格であること等の事項に留意して採択すること、並びに採択した図書が完全に供給される見込みがあることを確認しておくことが必要となっております。以上を踏まえまして、第2回藤沢市教科用図書審議委員会におきまして、種目別に審議がなされました。

審議の概要についてですが「国語・書写」については、子どもの興味、関心、発達段階に応じたものが選ばれております。同成社の「ゆっくり学ぶ子のため」のシリーズについては、活用しやすく、優れております。認知の低い子には、言葉を引き出すという観点でふさわしいものが選ばれております。

「算数・数学」については、国語同様一人ひとりの発達段階に合わせて利用しやすいものが選ばれてきております。また数の概念より前段階の児童生徒については、ものの弁別等に主眼を置き、興味・関心に沿った題材で構成された本を選んでおります。

「生活・地図・社会」については、日常生活場面に応用できるという観点で、写真、イラストを効果的に取り入れたものが選ばれています。また文章には漢字にルビが振られているものが選ばれています。

「生活・理科」については、動物、植物など身近なものがどれだけわかりやすく扱われているかがポイントです。良質な図や写真が使われているものが選ばれております。

「音楽・器楽」については、音楽の導入として自分で操作して音が出る本などが選ばれています。扱いやすい大きさの本というのもポイントでございます。

「図工・美術」については、色使いのきれいな本と興味を惹きつけるという観点、また児童生徒が自分自身で描き込んで完成させるということで、意欲を引き出すという観点等で選ばれております。

「家庭・職業家庭」については、「全日本手をつなぐ育成会」の自立生活ハンドブックシリーズは、将来の自立を視野に入れて意欲、関心を引き出しやすいよう編集されております。調理については写真を効果的に用いたものが選ばれております。

「体育・保健体育」については、障害を持った子は身体認知に弱いところがあるという点から、自分自身の体への関心を深めていくことができるように、写真、イラスト、わかりやすい構成の本が選ばれています。

「英語」については、障害のある子どもでも日常的に英語的な刺激を耳にすることはあるので、興味・関心を持つことができます。歌、ゲーム的な要素を盛り込んだ内容のものが選ばれております。なお、図書を全体的に見ますと、軽度、中度の児童生徒向けのもが多く見受けられます。また、認知がそれほど進んでいない児童生徒への図書も開発されてきております。さらに本の概念にとらわれないものも含め、今後調査・研究を進めた上で選んでいけるとよい等の意見が出されました。この16ページから21ページにわたる教科用図書の一覧は、藤沢市教科用図書採択審議委員会で承認され、答申されたものでございます。障害を持った子ども一人ひとりに合った教科用図書を各学校で選べるよう、ここに示されている教科用図書全体を採択していただきますよう、よろしくご審議いただき、ご決定いただきますようお願いいたします。

川島委員長 事務局の説明が終わりました。議案第15号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

平岡委員 藤沢市内に視覚障害、聴覚障害の児童生徒は何人いて、盲児用、聾児用教科書を使っている生徒はどのくらいいるのか教えていただきたいと思えます。

飯島教育総務部参事 人数について正確なものは把握しておりませんが、視覚が弱いということで教科書を拡大してほしいという要請が出ているお子さんはいます。ただし、点字を使う子どもはおりません。聾の方についてはございません。

平岡委員 教科書のサンプルをいくつか見せていただいたのですが、素晴らしく工夫されていて、児童生徒の興味、関心を惹くようなものもたくさんあり、その中から選べていいなと思えました。自分の担当する子どもにはどういう方向からアプローチしたら生徒自身の伸びる可能性を引き出せるかという観点から、いろいろなアプローチをしていただくという意味で、教科書は大変有用な手段だと思えますので、上手に使っていただきたいと思えます。また、最近CDの付いている教科書がよくありますが、特に英語などはネイティブスピーカーによって吹き込まれておりますので、それを絶えず聴いて生の英語が子どもに少しずつ入っていくという事はいいことだと思います。

資料には、こんなにたくさん載っていても見せていただいたのはほんの一部でしたので、先生方が自分の担当する子どもにどれを選ぶかといったときに、今のところは全部揃っていないわけですので、できれば現物を見ながら、例えばセンターとしての白浜養護学校に行けばどの教科書でも見られるというようになればいいと思えます。

高橋学校教育課指導主事 先生方に調査・研究をしていただくために5月の中旬に1週間、善行庁舎で研究会が持たれ、文部科学省の一般図書一覧に載っています

三百十数冊の本が展示されることになっております。今回もその期間に足を運んでいただき、調査・研究をしていただきました。また、これと同じ内容の蔵書が亀井野庁舎には一年中置いてありますので、いつでも手に取って見ることはできます。ただ、藤沢市で採択しているものについてということだと十分でない部分もあり、白浜養護学校では一部の本ではありますが揃えつつあるということで、市内の先生方にはお声掛けをして、来ていただけるように行っております。

小野委員 教科用図書ということでビデオテープとかCD、ジグソーパズルとかいろいろなものがあるのですが、教科書として採用されるのは本の体裁ということですが、最近の教材として、今までなかったようなものがあつたらご紹介いただきたい。もう1つは今までで一番高かったものはおいくらか、お答えいただきたいと思います。

高橋学校教育課指導主事 教材については、今まで本として認められないと思われたようなものでも今回採択しておりますものの中には、スタンプが押せるようになっていたり、手で触ってわかるようになっていたり、以前ですとドリルに近かったと思いますが、書き込んで自分で本としてつくっていくようなものが取り上げられております。そのようなものを効果的に使っていこうということで先生方も調査・研究した結果、出しているように思います。

本の価格について、藤沢市で今まで採択した一番高額なものは2,300円で、ブロンズ新社から出ております「五味太郎」の書き込みをしていく本になります。これは、そういう本が出始めた最初のころにつくられた本で、今はそれと似たような本が他社からもう少し安くなっていたり、また薄くなって扱いやすくなっているものが出ているということで、他社のものもいろいろ採択しております。ほかにも2,000円以上の図書としては、ハードカバーで図書館に置くぐらい堅牢なものについて10冊ぐらい採択しております。

川島委員長 ほかにありませんか。
ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。
(「異議なし」の声あり)

川島委員長 それでは、議案第15号につきましては、原案のとおり決定することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島委員長 その他に移ります。

(1) 第56回藤沢市展開催結果について、事務局の説明を求めます。

浅木生涯学習部担当部長 第56回藤沢市展開催結果についてご報告いたします。目的と

この大会につきましては藤沢市が発祥の地で、本年 20 回目の記念大会を迎えるわけですが、大会の開催につきましては藤沢市も経費負担を行いながら 20 年続けて実施してまいっております。大会の開催につきましては開催要項が記載されておりますが、8 月 17 日（木）から 8 月 20 日（日）にかけて、出場総数 60 チーム、本選 36 チームによるトーナメントを行い、決勝賞金を争うという日本のトップの大会と位置づけられております。本年もこういう形の大会が実施されるという情報提供をさせていただきます。

なお、今年はテレビ東京が関わってまいります、テレビ東京マーメイドカップという女子の大会も当日開催されます。さらに、本年は 20 回の記念大会ということで別立てのものを計画しております。まず 20 回を記念して、ビーチバレー発祥の地であるということの記念碑を建立します。記念碑につきましては、現在イベント会社あるいは実行委員会を通じて、8 月 18 日に除幕式を行うことで準備を進めております。設置場所は、鵠沼海岸のサーフビレッジ前にビーチバレーのモニュメント「ビーチ」という英語を象った彫刻を、中国の石を使って制作されていると伺っております。

それからこれは私どもの方から提案ですが、20 回を記念してセンターコートで藤沢市の小学生、中学生、高校生が参加できる大会を開催し、日本協会の特別枠のご了承をいただきまして、中学生の決勝をするということが組まれております。なお、小学生、中学生、高校生の記念大会につきましては、藤沢市のバレーボール協会を主体とした実行委員会組織が主管となって開催するという計画で進めております。また高校生につきましては、全国大会が現在、四国の愛媛県で開かれておりますが、中学生の全国大会はまだ開かれていないということで現在日本協会と協議しているところですが、可能であれば、この藤沢でジュニアの全国大会ができるよう、この大会を契機としてつなげていければと思っております。いずれにしても、真夏の暑い時期、盛夏の中で 20 回大会を迎えます。もしご都合がつけばご覧いただきたいと思っております。非常に暑い中での開催となりますが、よろしく願いいたします。

川島委員長 事務局の説明が終わりました。ただいまの説明に対してご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

數野委員 記念碑建立に関して金額によって刻印が違うのは余り見たことがないが、何か理由があるのですか。

熊谷生涯学習部参事 記念碑建立の経費は、藤沢市の負担金と寄付金で賄うことで進めておりまして、実行委員会を中心にいろいろと企業にお願いしているところがございます。ご協賛いただいた方々にはプレートをつくりまして、協賛者ということで同じ形で名前を入れさせていただこうと思っております。その

プレートを置く位置がモニュメントの近くになるか、離れたところになるかという違いでこの金額を分けているようです。いずれにしても私どもで決められない部分もございまして、神奈川県の方からここには置いていいとか、置いては困るとかいろいろ指示されておまして、モニュメント下のプレートの位置、石畳に置かせていただければと思います。またモニュメントの壁面を使い、その裏側に入れさせてもらえればとか、掲示をする場所を調整しているところもございまして。

数野委員 場所はともかくとして金額によって刻印の大きさが違うとあるから、それには特別の意図があるのかということですか。

熊谷生涯学習部参事 プログラムなどに掲載している広告と同じ感覚でございまして、裏一面を使う場合には50万円とか、半分ですと25万円とか、いただいた金額によりまして広告の大きさを変えています。それと考え方は同じでございまして、30万円いただいた方については全部同じ大きさでプレートをつくらせていただきます、10万円の方はこの大きさでプレートに名前を刻ませていただきますという内容でございまして。

数野委員 お寺や神社の新築、改築などには同じ大きさで掲示するけれども、広告と同じというところのような形で掲示するのか、ちょっと違和感を感じるのと同じかと思っております。

熊谷生涯学習部参事 掲示する場所は、彫刻の壁面の部分を一部使うところと石畳の部分にプレートを置くような形で調整をしております。プレートを置く場所は、県の方からここに置いては困るとか、ここであればいいとかといろいろ指示されておましますが、それが彫刻を置く場所から離れすぎたり、ぴったり合っていないかたりするケースもございまして、それを今、どこにどういうレイアウトにするか調整しているところもございまして。

川島委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、本件を了承することといたします。

XX

川島委員長 次に、(3) 湘南オープンウォータースイミング2006について事務局の説明を求めます。

熊谷生涯学習部参事 オープンウォータースイミングというのは、昨今、自然の中で競技場にとらわれずに泳ぐと言いますか、遠泳をするという催しものが増えておりますけれども、今年も笹川スポーツ財団の主催で藤沢市も実行委員会に参画する中で、この催し物が開催されます。各小学校、中学校には校長会を通じてPRしております関係で、教育委員の皆様にもこういう催し物があるという情報提供をさせていただきたいと思っております。

開催概要ですが、主催は湘南オープンウォータースイミング実行委員会、

笹川スポーツ財団が主に事務局を行います。行政としては神奈川県、藤沢市、鎌倉市、逗子市が参画させていただいております。開催日は8月12日（土）～13日（日）で、逗子海岸、材木座海岸、七里ヶ浜、江の島、腰越海岸、片瀬東浜と分かれておりますが、オープンウォータースイミング 10km と江の島スイムツアー、フィンスイミング 2.5km が行われます。またオープンウォータースイミングの6km と 2.5km は材木座海岸から腰越海岸・片瀬東浜、七里ヶ浜から腰越海岸・片瀬東浜というコースを取って行われます。後夜祭と表彰式は新江ノ島水族館で行うことを予定しております。

また、マリンスポーツフェアが7月15日（土）、16日（日）に鎌倉市の材木座海岸で実施されます。鎌倉市教育委員会が主体となり、カヌー体験教室、ウインドサーフィン体験教室といったものが開催されると伺っております。

川島委員長 事務局の説明が終わりました。ただいまの説明に対しまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

開沼委員 オープンウォータースイミングが2008年の北京五輪から正式競技となる経緯について教えていただきたいと思います。

熊谷生涯学習部参事 経緯についてはスポーツ課ではまだ掌握しておりませんが、背景にありますのはネイチャースポーツと言いますか、自然の中でのスポーツ体験というものがあるのではないかと思います。スキーなどでもモーグル系のスノーボードを使った競技が今回初めて冬の大会で披露されましたが、それと同じような形で、古来からあった遠泳形式のスイミングが競技として復活してくるような背景があるのではないかと。エコ大会と言いますか、自然に優しい大会を、ということではないかと思っておりますが、正式種目として予定されているという背景にある部分については、申し訳ありませんが、掌握しておりません。

開沼委員 どちらかというワールドゲームズの種目ですが、近代スポーツとしての水泳競技がだんだん科学技術の粋に基づいて、ある種つまらなくなっていく中で、こういうエコ志向とか自然の中で本来の水泳の楽しさを味わってもらいたいというようなスポーツの志向が出てきているのは頼もしいと思います。段々とプールも飛び込めなくなったり潜れなくなったりして、本来スイミングの持っている豊かな価値が失われてしまっているのです、こういう形で水泳が発展していくと面白いと思います。また今回のイベントを通して、カヌー、ヨット、水上バイク、ライフセービング等の組織が一丸となり、海の楽しさをサポートするということ、このようなイベントを通じてそれぞれがネットワークしながら発展していかれるというところで、そういったことも湘南オープンウォータースイミングの持っている

面白さかなと思います。このオープンウォータースイミングを通して、それぞれの協会の方達が自然の中で泳ぐ楽しさを広めてくださることに期待したいと思います。

川島委員長 「オープンウォータースイミング」という言葉は、造語ですか。

熊谷生涯学習部参事 笹川スポーツ財団が当初からオープンウォータースイミングという名称で提案されてきたと伺っておりますが、その語源については確認しておりません。

川島委員長 湘南オープンというのは、ゴルフなどではTHE オープン、全英オープンとか全米オープンなどとアマチュアもプロも一緒になってやるスポーツを言っているの、湘南オープンというのは、あらゆる人たちが参加するということでしょうか。笹川さんが造語されたのでしょうか、スイミングというのは水が当たり前だと思う。それを合えて重ね合わせている。

三森学校教育課指導主事 オープンウォーターと言いますのは外水面、要するに海です。反対にクローズドウォーターと言われる内水面は湖とか池というように分けていまして、日本語に直すと外水面、内水面となります。笹川財団は海洋スポーツにレクリエーションを含めて詳しいので、日本語を逆に英語に変えておしゃれにしたという感覚だと思います。

川島委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、本件を了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

川島会長 以上で、本日予定いたしました案件はすべて終了いたしました。

それでは、次回定例会の期日を決めたいと思います。8月4日（金）午後2時から、場所は東館2階教育委員会会議室において開催したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

川島会長 それでは、次回定例会は8月4日（金）午後2時から、場所は東館2階教育委員会会議室において開催します。

これで本日の定例会を終了いたします。

午後3時04分 閉会

この会議の結果を記載し、相違ないことを確認する。

藤沢市教育委員会委員長

藤沢市教育委員会委員

藤沢市教育委員会委員